

今後、行う予定の 脱炭素化の取組	①こまめな消灯、使っていない電気製品のコンセントを抜くなど、身近な省エネ行動 ②エアコンの適切な温度設定、空調機器のフィルター掃除 ③公共交通機関の積極的な利用、ふんわりアクセルなどエコドライブの実践 ④LEDなど高効率照明への切替え ⑤環境負荷の少ない資材等の優先購入や使用 ⑥専門家による省エネ診断の受診 ⑧CO₂排出量の把握・管理サービスの利用 ⑩省エネ設備・高効率機器への切替え・導入 ⑪電気自動車・ハイブリット車などの導入 ⑫太陽光発電設備の導入、蓄電池の設置 ⑬自社所有の建物の省エネ改修
今後、行う予定の脱炭素化 の取組（その他の取組）	

2050年カーボンニュートラルの達成に向けて、脱炭素に取り組むことを宣言いただきました。

横浜市長 山中 竹春